

■ 考古学・民俗学の草分け

# 武藤 鉄城

むとう てつじょう

出身地 秋田市

1896年（明治29年）～1956年（昭和31年）

学生時代から熱中したスキーの指導が縁で住むことになった角館町が研究活動の舞台である。角館地域に根ざした考古学・民俗学・郷土史の実証的な研究成果は、大きな示唆を与え、今なお高い評価を受けている。



## 年譜

- 1896年 秋田市に生まれる。
- 1913年 第1回全国スキー大会距離競技4位入賞。
- 1918年 慶応義塾大学中退。
- 1929年 東北帝国大学奥羽史料調査部嘱託。
- 1940年 『秋田郡邑魚譚』を刊行。
- 1947年 『秋田農民一揆』を刊行。
- 1952年 『袖野石器時代組石群発掘報告』を刊行。
- 1954年 秋田 魁文化章、秋田県体育功労章。
- 1956年 仙北市（旧角館町）で没。60歳。